

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成27年4月2日 (2015.4.2)

【公開番号】特開2014-28103(P2014-28103A)
 【公開日】平成26年2月13日 (2014.2.13)
 【年通号数】公開・登録公報2014-008
 【出願番号】特願2012-179083(P2012-179083)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F	7/02	3 3 4
A 6 3 F	7/02	3 2 7 A
A 6 3 F	7/02	3 0 8 F
A 6 3 F	7/02	3 0 4 D
A 6 3 F	7/02	3 0 1 C

【手続補正書】

【提出日】平成27年2月10日 (2015.2.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技媒体を貯留する貯留手段と、その貯留手段から供給された遊技媒体を遊技領域へ向けて発射する発射手段と、その発射手段により発射された遊技媒体を回収する回収手段と、その回収手段により回収された遊技媒体を前記貯留手段へ排出する排出手段と、を備え、所定数の遊技媒体を機内で循環させながら遊技を行う遊技機であって、

一の遊技媒体が前記発射手段により発射されてから前記回収手段により回収され前記排出手段により前記貯留手段に排出されて貯留されるまでに要する時間を第 1 時間とした場合に、

前記遊技機は、

前記遊技領域の前面側を覆う前面枠と、

その前面枠を施錠する鍵部と、

その鍵部による前面枠の施錠の解錠指示を受け付ける指示受付部と、

その指示受付部により前記解錠指示が受け付けられた場合に、前記発射手段による遊技媒体の発射を停止する停止手段と、

前記指示受付部により前記解錠指示が受け付けられ、前記停止手段により遊技媒体の発射が停止されてから前記第 1 時間以上経過した場合に、前記鍵部による前記前面枠の施錠を解錠する解錠手段と、を備えることを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記貯留手段に貯留されている遊技媒体の数を判断する第 1 判断手段と、

前記指示受付部により前記解錠指示が受け付けられ、前記停止手段により遊技媒体の発射が停止されてから前記第 1 時間以上経過した場合に、前記第 1 判断手段により判断された前記貯留手段に貯留されている遊技媒体の数が前記所定数であるかを判断する第 2 判断手段と、

その第 2 判断手段により、前記貯留手段に貯留されている遊技媒体の数が前記所定数とは異なる数であると判断された場合に、所定の報知を行う報知手段と、を備えていること

を特徴とする請求項 1 記載の遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

請求項 2 記載の遊技機は、請求項 1 記載の遊技機において、前記貯留手段に貯留されている遊技媒体の数を判断する第 1 判断手段と、前記指示受付部により前記解錠指示が受け付けられ、前記停止手段により遊技媒体の発射が停止されてから前記第 1 時間以上経過した場合に、前記第 1 判断手段により判断された前記貯留手段に貯留されている遊技媒体の数が前記所定数であるかを判断する第 2 判断手段と、その第 2 判断手段により、前記貯留手段に貯留されている遊技媒体の数が前記所定数とは異なる数であると判断された場合に、所定の報知を行う報知手段と、を備えている。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】削除

【補正の内容】